

II 持続可能な地域・組織・事業基盤の確立

組合員との対話運動を継続・拡充し、訪問・対面・非対面を含めたより効果的な対話運動の追求と組合員の声にもとづいた組織・事業運営に取り組みます。

また、組合員の意思反映・運営参画の促進をはかり、組合員の拡大とアクティブ・メンバーシップの確立に取り組みます。

【組合員との対話運動】

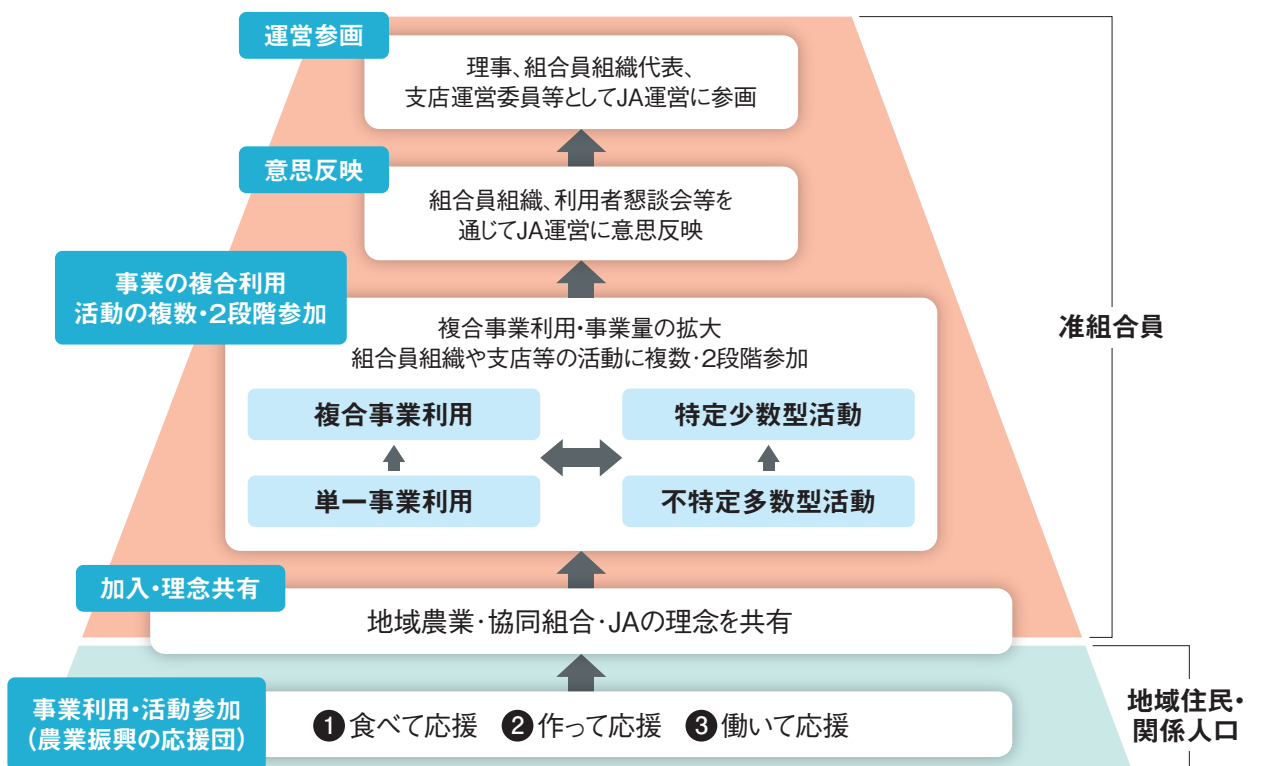
		主な対話内容	手法
正組合員	担い手経営体	<ul style="list-style-type: none"> 自己改革の成果(特に販売事業・生産資材・購買事業の具体的な成果) 各種アンケートへの意見等をふまえた、評価向上に向けた対話 准組合員の位置づけ、意思反映・運営参画の取り組みに関する周知・理解促進 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問・対面(個別が基本) 役員による実施
	中核的担い手		
	多様な担い手		
准組合員	関係強化先および意思反映を希望する准組合員	<ul style="list-style-type: none"> 意思反映・運営参画の枠組みや、意思がある場合の申し出先の周知 属性・ニーズ・関心をふまえた、事業の複合利用、活動参加への誘導 事業・経営等に関する情報発信の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 可能な限り、訪問・対面 事業上の訪問機会を活用した訪問の実施
	その他の准組合員	<ul style="list-style-type: none"> JA・農業への理解促進 意思反映・運営参画の枠組みや、意思がある場合の申し出先の周知 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問・対面のほか広報誌や資料配布 事業上の訪問機会を活用した訪問の実施

すべての組合員 中期経営計画策定年など3年に1回以上を目安として、すべての組合員を対象に訪問・対面を基本としたアンケート等を活用した対話を実施

※コロナ禍では、広報誌、ホームページ、SNS等を活用して訪問・対面によらない情報発信・対話を実施

資料：JA全中作成

【准組合員・地域住民のステップアップイメージ】



資料：JA全中作成